



2025年 2月 6日
第137号

JR東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 梶田 優一
編集 情宣 担当
ホームページ



<http://www.jreu-yokohama1.jp/>

横地申
第6号

「2025年3月ダイヤ改正」等に関する 申し入れ **2期目** 団体交渉を行う！ ③

5. 今ダイヤ改正提案時の乗務行路の示し方について、これまで箱ダイヤで提示してきた労使慣行を一方的に変更した認識はあるのか明らかにすること。横棒ダイヤで示すのであれば、列車運行図表と共に提示すること。
(回答) ライン管理の実施に伴い統一したものである。なお、列車運行図表については手交する考えはない。

組合	会社
箱ダイヤからクロスに替わったという変化があり、これは変更を行ったという認識ではないのか？ 労使慣行を一方的に変えた認識はあるのか？	一方的に変えたという認識はない。 示し方は色々ある。提案資料とは別の参考資料として、乗務員の行路が分かるように示している。
今後も、ダイヤ改正提案時に、クロスで乗務行路を示すことは変わらないのか？	時々に応じて、参考資料として必要な資料を示していくという考えは変わらない。
列車ダイヤが分からないと、区別交渉での議論が深まらない。 議論の中においては必要な時分は示すこと。	会社においても、竿抜き後はクロスによる検討を行っている。 議論に必要なダイヤや時分は、回答できる部分は回答する。
クロスでは字が潰れて見にくいいため、時間軸を引き延ばして示されたい。	鶴見線など、折返しが多い線区で表示が重なることは認識している。システムの仕様があり難しい。

6. 現場から「停車時分」「駅間運転時分」「折返し時分」「出区点検時分」が足りないという声が出されている。列車ダイヤと作業時分の設定においては、お客さまのご利用状況と、駅や乗務員の作業の実態を踏まえた時分を設定すること。
(回答) 列車ダイヤ、お客さまのご利用状況や車両運用、設備条件等を考慮して設定している。

組合	会社
現場では社員が苦勞して時分に間に合わせているという認識があるか？	ダイヤや時分は様々な制約がある中で設定している。 やみくもに短くはしていない。
検証交渉の議論で「必要な時間は確保」と会社が回答しているが、 現場の声に対する検証は行っているのか？	上げられた声に対して、実態の把握を行い、総合的に勘案して、会社としてもしっかり対応していく。
検証交渉の議論で会社が「個人差」を出すことがある。 全体、偶発など、原因の切り分けを行っているのか？	個人差はゼロではないが、線区全体、あるいは個別、時間帯別など、 ポイントを押さえて判断をしている。
「駅間運転時分」に関して、ランカーブだけでなく、運転操縦、時間帯別など、 現地の添乗を含め確認を行うか？	さまざまなツールを用いつつ、 ダイヤ改正等の変化点の後には、必ず現地に足を運び実態を確認している。
「停車時分」に関して、お客さまの乗降と乗務員の作業の実態を、 現地にて各時間帯で確認していくことで良いか？	これまでも行っているが、 現地をしっかりと確認していく。
「折返し時分」は現地で乗務員の作業や動線を含めて確認するということが良いか？ また、折返し時分の設定は、到着列車の遅延の吸収は考慮していないのか？	作業実態や編成長に応じて決めている。 折返しの最低時分には、遅れの吸収は考慮していない。
「出区点検時分」については、車両の編成両数と下回り省略の有無によって決まるということが良いか？	全箇所で作業実態を把握した上で点検時分を定めている。 新たに留置箇所となる場所以外に変更や検証することは無い。
出区点検が時分に収まらないという声が出ている。付加時分で手当などは考えられないのか？	出区点検時分は両数によって決まる。付加時分は出区や入換に対して手当とするものである。
出区点検時分には、不具合の指令連絡・応急処置のための時分はどれだけ含んでいるのか？遅れる前提か？	異常時に対応するための時分は盛り込んでいない。一概に遅れるとは考えていない。

7. ダイヤ改正に関わる設備改修および、関係する社員に対する周知・教育・訓練は、ダイヤ改正前までに完了すること。
(回答) 必要な設備の整備は実施していく。また、必要な教育・訓練は実施していく。

組合	会社
南武線のホームドア整備はダイヤ改正前までに完了するか？	ダイヤ改正前までにホームドア整備は完了する。
駅頭の時刻表の貼替、発車標の改修も完了するか？	時刻表の貼替や出改札機器、情報案内端末の整備も行う。
南武線ワンマン化に伴う周辺線区の周知放送は？	3月から開始する予定で、関係支社・本部と調整している。
川崎駅の乗務員の寝室と女性設備の整備の状況は？	設備整備とセキュリティーについても整備を行っている。
相互運用の社員の訓練ボリュームに配慮をされたい。	しっかりと訓練できるよう、スケジュール感をもって進める。

基本交渉を終えました。区別交渉でさらに議論を深めていこう！